萩市
HAGI

議会だより

2022.2.1 No.63



ダブル表紙

特別委員会設置 商品券の議論はこちらから➡

議長新春のあいさつ　一般質問については、右表紙からどうぞ

市議会HPはこちらから

発行／萩市議会　編集／広報委員会　〒758-8555 萩市江向510　TEL 0838-25-3144

中核病院にかかる調査特別委員会　再度否決

賛成少数（9対10）で否決　※前回（令和2年3月定例会）は賛成少数（7対9）で否決

「萩市民病院と都志見病院の統合による中核病院形成に関する調査特別委員会（定数18名※正副議長を除く）」の設置案が提出されました。（提出者：関議員、賛成者：瀧口議員・森田議員）

≪提　出　理　由≫

・12月定例会の市長報告で、中核病院形成に向けて検討を進めていく旨の報告があったこと
・基本合意まで時間がなく、速やかな調査が必要であること
・市民の関心も高く、中核病院協議会でも議会での議論を求める声が挙がっていること

問　提出者は教育民生委員会（以下、教民）の所属でありながら、なぜ特別委員会の設置案を提出するのですか。

答　教民の議論では不十分です。教民の所管事務調査は今年度は３回だけです。この大きな問題は、もっと議論をする必要があり、設置案を提出するものです。

問　４月に改選で調査が限られませんか。

答　調査項目を全て審査するのは現実的には難しいですが、様々な観点で課題を抽出していく必要があると考えています。

問　特別委員会の設置が県や医師会関係者に影響をあたえませんか。また、中核病院形成の手助けになりますか。

答　影響はないと考えます。また、前に進めるためには議論を重ねる必要があり、議会の機能を発揮することは手助けになると思います。

問　３月までの特別委員会ならば教民で議論し、全員協議会で報告してはどうですか。

答　この問題に関心があっても教民の所属ではない議員もいることから、特別委員会を設置すべきです。



討論

賛成

議員全員で協議すべき

「もろ手を挙げての賛成ではありません」との協議会委員の発言もあり、議員全員で協議すべきです。　森田　宗和　議員

前に進む検討に議論は避けられません

前回の特別委員会を提案後、市民からの議会への期待はさらに高まっています。前に進む検討と議論は相反するものではありません。　小林　　富　議員

大きな問題なので特別委員会の設置を

統合に反対ではなく、問題点を皆で共通認識しようとするものです。以前から、大きな問題には全て特別委員会を設置しています。　美原　喜大　議員

反対

内容に間違いのある議案には賛成できない

議案質疑で、議案にある調査内容と提出者が答弁した内容が全く違いました。このように間違いがある議案には賛成できません。　西中　　忍　議員

現行の調査方法で良し

再開する中核病院形成資料も未確定です。問題点の議論なら現行の教育民生委員会の調査と議員全員協議会で十分です。　斉藤　眞治　議員

教民で調査中 今の設置には反対

教育民生委員会では、みなさんから意見を聞き、執行部に伝えて、調査も行って役割を果たしています。　五十嵐仁美　議員

全員協議会

なぜ商品券は事前に印刷されたのか

～市民１人に１万円分の商品券配布事業～

12月定例会の一般質問で複数の議員が取り上げた、市民１人に１万円の商品券を配布する「がんばろう萩！市民生活応援事業」について、答弁が十分でなかったことから、多くの議員が議長に対し全員協議会の開催を要望し、12月15日に市長・副市長出席のもと開催されました。

問題とされるポイント

- 議決前に発注していなかったのか（地方自治法違反の疑い）
- 議決前に印刷をしていなかったのか（議会軽視の疑い）

執行部説明のポイント

- 事前に相談をしましたが、発注はしていません
- 商品券組合が自主的に印刷しました

8月11日 商品券組合に事前相談

9月3日 商品券の事前印刷を市が認識

9月15日 総合福祉センターへ搬入開始

9月29日 補正予算可決

9月30日 契約

10月8日 納品検査

10月25日 配達開始

└─9月定例会期間（9/8～29）─┘

≪冒頭の市長発言≫

配布の時期について、10月末から発送というスケジュールを、私が職員に指示したことが、今回、皆様に疑念を抱かせた原因であると考えていることから、市長である私自身の責任を痛感しています。



問　印刷に１ヶ月半かかると聞いたのはいつですか。

答　８月11日の最初の相談の時です。

問　議決後に契約していたら、10月下旬発送に間に合わないことはわかっていましたか。

答　今考えると、商品券組合が事前に準備をしなければ、間に合わなかったと思います。

問　商品券を購入すると事前に約束していたので、９月15日の搬入を認めたのではないですか。

答　９月３日に仮置きの相談を受けたときに、準備をしていることを認識しました。議会の承認が得られなければ事業実施はできないと伝えました。

問　予算の議決前に印刷することを事実上認め、搬入させたことは、地方自治法上問題がありませんか。

答　議決が得られないまま事業を進めることはできないと、商品券組合に説明しています。契約行為や口頭で発注をした事実はありません。

問　商品券組合は、確実に納品できると認識していたから印刷・搬入しました。それは契約が成立しているからではないですか。

答　契約・口約束はなかったと思っています。

問　市長は「認識不足のまま答弁を行って申し訳ありません」と発言されましたが、何の認識が不足していたのですか。

答　部長等が、商品券組合とそういう話をしていたことも知りませんでした。また、一時保管したことも知らない状況で答弁にあたったことで、話が行ったり来たりして誤解が生じたと思っています。

問　議会軽視の責任はどうとりますか。

答　色々至らない所があったり、疑念をもたれたということは、やはり我々のやり方がまずかった、というところがあります。

議場では見られない

委員会ごとに詳細をチェック

各委員会で審査した内容をお知らせします

総務　過疎計画策定で財政支援措置

令和３年度から５年間の萩市過疎地域持続的発展計画を審査しました。対象事業には過疎債を100%充当できます。これは交付税算入率70%の地方債です。

問　計画の対象事業でなければ過疎債は充当できませんか。また、新たな事業は計画を変更すれば追加できますか。

答　計画になければ充当はできません。毎年度、追加・変更の判断を行う予定です。



萩市の全地域で過疎化が進んでいます

教育民生　病院事業会計　人事院勧告に準拠して給与改定

令和３年度人事院勧告では、期末手当0.15ヶ月分の引下げが勧告されました。市職員の期末手当支給率は、これに準拠し、同様に調整することとなりました。

問　コロナ禍で病院の職員は、いつも以上に忙しく負担が多いと思われます。その中でも民間給料と均衡を図ることを目的とする人事院勧告に準じて引き下げるのですか。

答　コロナ病床確保のための人員が必要となり、人員配置に苦慮する等の状況もあります。医療従事者には慰労金が支給されていることから、職員給に関するものは、一般職と同等に扱うこととしました。



萩市民病院

経済建設　萩・明倫学舎3・4号館　今年供用開始

旧明倫小学校３号棟及び４号棟を、一体的に萩・明倫学舎として活用するために改修しています。それに伴い、施設の使用料等を定めるため改正する条例の審査を行いました。

問　供用開始時期はいつごろですか。

答　４号館は４月１日で、３号館は９月１日からです。



改修中の旧明倫小学校３・４号棟



予算決算

注目の補正予算をピックアップ

都志見病院の資産査定業務開始へ

萩市民病院と都志見病院の統合による中核病院づくりに向けて、具体的に検討を行うために必要な経費が追加されました。

問　この調査で何を明らかにしますか。

答　都志見病院の財務、事業、不動産について調査を行います。今後、公募型プロポーザルで業者選定を行います。

問　既存事業の委託事業者である監査法人トーマツ（以下、トーマツ）は、今回の公募で、もちろん外れますか。

答　トーマツを含めて公募します。

問　協議会に示した都志見病院の譲渡価格の査定にトーマツは関わっていませんか。

答　全く関わっていません。市が概算で出しました。

問　これまでトーマツが協議会で示してきた資料が正しいかどうかは、第三者機関で調査をする必要がありませんか。そうでないと厳格な資産査定はできません。

答　協議会のデータは、トーマツのアドバイスを受けて、市が作成したものです。今回の調査事業は、統合の相手方の医療法人に限定したもので、統合後のことは切り離して考えています。

問　約150億円かけて、新しい場所に病院を建設する場合、わざわざ都志見病院の土地・建物の不動産鑑定評価を行う必要はありますか。新しい場所に建てるかどうかをまず決めるべきではないですか。

答　事業譲渡を受けるにあたり、不動産鑑定評価がないままの交渉は難しいことから、不動産鑑定は必要と考えています。

問　予算額約1,790万円の金額根拠は。また、何事業者からの見積もりですか。

答　今、関わりのあるトーマツ１事業者からの参考見積です。

問　随意契約の時は、複数事業者からの見積もりが基本ではないですか。

答　予算上程のために１事業者から見積もりを取ったものです。今後、公募プロポーザルに参加した業者から見積もりを取るので、この予算額は上限額です。

【＜新規＞中核病院形成推進事業　1,790万8千円】

休業中の川上地域食材供給施設新たな経営者決定

現在、休業中の川上地域食材供給施設の経営者が決まったことから、今年春の営業再開に向けて、施設の補修及び調理機材の購入等、必要な経費が追加されました。

問　今回で３回目の入居者となり、その都度、施設を改修しています。アクアグリーン川上と提携して一体となった事業をしないと経営環境は厳しいと思いますが、どう考えていますか。

答　この度の施設管理は、アクアグリーン川上に指定管理をお願いしています。温泉や隣接するキャンプ場と一体となった取組みを市も一緒になって協議していきます。



川上地域食材供給施設

【＜新規＞川上地域食材供給施設整備事業　380万4千円】



2月号の表紙はどこ？

左表紙　田万川保育園小川分園



12月17日に焼き芋大会をしました。さつま芋は園で育てたものです。

全園児10人の小さな園ですが、片道２㎞の上の原にある神社まで散歩をしています。

越ヶ浜保育園大井分園　右表紙



令和元年に萩市越ヶ浜保育園大井分園として開園しました。大井公民館に隣接した新しい園舎で、全園児６人が楽しく過ごしています。



2月号の題字も高校生です

今回は、萩商工高校の生徒さんに書いてもらいました。左写真の「萩商工PRIDE～永遠の飛躍～」は今年度の生徒会スローガンです。

「議会だより」に寄せられた市民の声

ダブル表紙について、両面が写真になっていますが、片面にして情報量を増やした方が良いのではないでょうか。（80代）

委員会ではこの声について次のように協議しました。

- ダブル表紙にはメッセージを込めています。少子化が進んでいる現状やそのなかで保育士など関係者が大事に子育てをしていることなど。
- カラーで載せるのはどんな情報がいいのでしょうか。
- 次期委員会で再検討します。

議会だよりに限らず、今後も市民のみなさまの率直なご意見や感想をお寄せください。

●問い合わせ／議会事務局　☎25-3144

gikai@city.hagi.lg.jp



編集後記

12月定例会では、一般質問を通じて、１人１万円の商品券を配布する事業や中核病院問題での議論を行いました。

議員からの議案提出があるなど、活発な議論を繰り広げました。市政への監視機能、政策提言機能という議会の権能に基づいたものでした。今回はそこに焦点を当てて編集しました。「読んでもらえる議会だより」に向けてみなさんの意見に耳を傾け、今年も前進します。　（宮）



佐々木　公　恵
（公　明　党）

オストメイトへの支援は

問　病気や事故などにより、腹部にストーマと呼ばれる人工肛門や人工膀胱を造設した方をオストメイトといいます。災害時、避難所生活となればオストメイト対応トイレの確保が最大の心配事です。指定避難所でオストメイト対応トイレの設置は何箇所ありますか。また、オストメイトが、平時から使用できるトイレの周知はどのようにされていますか。

答　萩市が指定する避難所のうち、オストメイト対応のトイレは16か所あります。オストメイト対応のトイレが設置されている公共施設を利用者へ周知するため、今後、一覧表などを作成し、市の窓口で配布するほか、関係団体へ配布していきます。



オストメイトマーク

学校における選べる制服導入は

問　価値観や性の捉え方が多様化する中、性差を意識しなくてもいい制服で、一人ひとりが自分に合ったものを選べ、どれを選んでも大丈夫という環境づくりが重要です。市の見解を伺います。

答　選べる制服の導入にあたっては、ジェンダーレスの観点も踏まえ、検討する必要があると認識しています。学校が児童生徒の気持ちに配慮した対応により、児童生徒一人ひとりが安心して自分らしく学校生活を送ることができるよう、多様性を認め合える学校づくりに向けて支援していきます。

〈その他の質問〉
- 糖尿病の重症化予防の取組みについて

一般質問

次ページは、美原喜大議員・松浦俊生議員・岡崎隆志議員・五十嵐仁美議員です ▶▶▶



関　　伸　久
（政　風　会）

吉田町の悪臭問題、早期解決を

問　吉田町の側溝からの悪臭は、汚泥ではなく、下水道の未接続に起因していませんか。この問題を放置すれば、観光地としての萩市のイメージは下がり、不動産の資産価値にも影響を与えます。町内会等を巻き込んで、問題解決にむけ更なる努力を。

答　下水道整備完了地域での接続率の向上は、魅力ある市街地環境の形成を図る上で、大変重要で、100％が望ましいと考えています。悪臭の要因として、下水道未接続家屋からの雑排水が考えられるため、引き続き、下水道未接続の世帯や事業者に対して戸別訪問を行い、更なる下水道への接続促進を図ります。



吉田町界隈の側溝

飲食店向け納入業者に独自の支援を

問　コロナ禍の第5波では、協力金と引換えに休業する飲食店が多く見受けられた一方で、食材や酒類を納入する事業者は、その対象とならず、悲痛な叫びが届いています。こうした盲点に対処するため、第6波到来時は、市独自の支援を。

答　市では、飲食店の事業活動が活性化し、仕入れが増加することで、納入事業者の売上確保につながることも期待し「萩ぐるめぐりクーポン」や「飲食事業者仕入対策支援事業」を実施しています。今後も様々な業種の実態の把握に努めるとともに、国や県の支援策なども踏まえ、市として状況に応じた必要な対策を講じていきます。

〈その他の質問〉
- 市民1人1万円をどう総括するか



美原喜大
（政風会）

事業者・農業法人の次期代表者は大丈夫か

問 事業所や農業法人で次期代表者が決まっていない割合が高いと聞きます。**①割合の最新情報を示してください。②率が高いようですが、次期代表者が決まっていないところは事業所等が消滅する可能性が有り、地域活力の衰退や人口減少に拍車がかかります。今後どのように対応を考えていますか。早急に対応する必要があります。**

答 ①中小企業者等については県内で約67％、農業法人については市内で約3分の1程度が、次期代表者（後継者）の不在となっています。

②市では、中小企業者等の円滑な事業承継の促進や承継後の経営の安定化・持続化を支援するため、今年度から「事業承継・事業引継ぎ支援事業」を実施しています。

農業分野では、事業承継や経営課題の解決について、やまぐち農業経営支援センターやJA山口県と連携して、専門家の指導、助言や事業承継計画の策定等の支援を行っています。

今後も国や県、関係機関と連携して、円滑な事業承継による事業継続を支援するとともに、必要な対策について引き続き検討していきます。



山口県事業引継ぎ支援センターパンフレット

〈その他の質問〉
- 中核病院と救急医療体制について
- 萩市への定住要素について

一般

◀◀◀ 次ページは、佐々木公恵議員・関　伸久議員です



松浦俊生
（創志会）

人口減少及び定住対策は

問 東京都を中心とした関東圏や愛知、福岡等の8都県等へ若者が集まり、それ以外の都市、特に地方都市では少子高齢化や人口減少が起きています。東京オリンピック後に人口は地方へ流出すると言われていましたが、その兆候についてお尋ねします。

答 令和2年度においては、萩市の移住相談窓口を通じた移住相談の状況が、令和元年度と比較して、件数は約1・7倍、移住者数も約1・4倍となっています。また、空き家情報バンクの登録物件を購入又は賃借して居住する場合の住宅改修経費の一部支援事業についても、想定を上回る利用が見込まれています。このことからも、東京一極集中から地方への動きが続いているものと推察されます。

子宮頸がんワクチン接種の現況は

問 子宮頸がんワクチンのこれまでの動きや、接種機会を逃がした人への対応についてどうしますか。また、ワクチン以外の予防として検診がありますが、その検診受診率について、その他のがんも含めてお尋ねします。

答 平成25年4月からの子宮頸がんワクチンの定期接種化後に副反応の疑いがあり、最近まで接種勧奨が控えられていました。本年11月に「令和4年4月から個別の勧奨を順次実施」と国の方針が見直され、接種機会を逃した方への対応についても国が検討中です。がん検診受診率の推計は、子宮頸がん36・1％、胃がん42・5％、肺がん35・1％、大腸がん31・8％、乳がん36・6％です。


がん検診車

一般質問



岡崎隆志
（無所属）

市民生活応援事業の商品券発注プロセスは適切だったか

問 9月議会では時期見直しの議論がなされましたが、発送時期は変更しないと頑（かたく）なに拒否されました。10月下旬発送は、9月中旬の時点で印刷が完了していないと実現できないスケジュールです。絶対に商品券が間に合うように納品されるということが、予め分かっていなければできないことです。商品券組合に納期を指定して依頼していたことの裏付けです。口頭発注しませんでしたか。また、9月中旬に印刷済みであったことを承知していたと認められましたが、これは明らかな議会軽視ではありませんか。

答 本事業については、8月11日に、商品券協同組合に、9月議会に提出する予定であること、議会での承認を得なければ実施できないことなどをお伝えし、そのうえで、商品券を10月下旬発送予定であることを相談しました。商品券組合としては、市からの相談、ニーズに応えるために速やかに販売できるよう対応されたものだと考えます。市民の皆さんに少しでも元気になっていただくことと、市民の生活を応援するためにもできるだけ早く発送できるよう取り組んできたところです。本事業について、議員の皆様からいただきましたご意見を踏まえ、今後の施策に生かしていきます。

〈その他の質問〉
- 農作物被害への支援等のあり方について



市内共通商品券

質　問

次ページは、瀧口治昭議員・松浦　誠議員・長岡肇太郎議員・平田啓一議員です ▶▶▶



五十嵐仁美
（日本共産党）

「がんばろう萩！市民生活応援事業」の諸問題は

問 選挙の投票入場券の郵送と商品券の配送が重なり、郵便業務に多大な負担を強いたのではありませんか。

答 商品券の郵送については、郵便局との協議において、投票入場券など選挙関係の郵便物の配達を優先することをお伝えしています。

問 議会で予算が可決される前に商品券の準備を始めていたのは、違法行為にあたりませんか。

答 商品券共同組合において、議会承認後、速やかに納品できるよう対応されたものだと考えます。

問 萩市総合福祉センターの3階に商品券を保管して使用料を取ってないことは、予算の可決前の納品となりませんか。

答 商品券共同組合から要望があり、あくまでも一時保管場所ということで提供しました。また、減免にあたるということで、使用料はいただいておりません。

問 市長は、何に対する責任があると言ったのですか。

答 部下がしたことに対する責任です。

問 市長は、いつ広報の発行を遅らせる指示をしましたか。

答 広報の発行については、9月20日前後に、議会の内容を載せることを指示しました。

〈その他の質問〉
- 堀内伝建地区について
- 新型コロナウイルス感染症対策について



萩市総合福祉センター



瀧口治昭
（蒼翔会）

定住人口を増やす対策は

問 この度「萩市基本ビジョン」の改定案が説明されましたが、その内容は令和９年度の人口目標が当初目標より２千人減の４万人に、年間出生数は300人から200人と大幅に下方修正されたものであり、当市の人口減少の厳しい現実が反映されたものとなりました。人口減少対策は急務であり、こうした人口減少への対策案として、経済的に脆弱（ぜいじゃく）な若者世代を対象として、公営住宅・民営住宅を問わず、家賃補助を行うことによる定住促進が図れないのかお聞きします。

答 移住・定住者を増やすための取組として、空き家情報バンクに登録された物件を賃貸して移住される18歳以下の子どもを有する世帯、または世帯主の年齢が55歳以下のＵＪＩターン世帯の方を対象とした家賃を支援する萩暮らし応援事業を行っています。

また、人口減少の課題に対応するには、人口減少率が大きい世代への対策が必要なことから、女性の定住人口増加を目的とし、市外から転入される18歳以上から44歳以下で配偶者のいない女性に対し、民間住宅家賃や引っ越し費用を支援する萩ＬＯＶＥ女子応援事業を令和２年度から始めています。近年始めた支援策も多いことから、この実績等を踏まえて、その検証を行い、効果的な手法を検討していきます。



公営住宅

〈その他の質問〉
- 市道に対する要望への対応について

◀◀◀ 次ページは、岡崎隆志議員・五十嵐仁美議員・美原喜大議員・松浦俊生議員です



松浦　誠
（公明党）

障がい者への合理的配慮は

問 障害者差別解消法が改正され、国や自治体に義務付けられていた合理的配慮が民間事業者にも義務付けられました。約３年後から始まりますが、事業者の皆様はバリアフリー設備を充実していかなければなりません。市として事業者の皆様への周知と対応をどうするか伺います。

答 平成29年度から県と連携し、市民の方へ障がいの種別や特性を理解していただき、障がいのある方への配慮や手助けを行っていただく「あいサポート運動」に取り組んでいます。今後もこの運動を継続し、広報などで障害者差別解消法を周知し、国及び県と連携しながら共生社会の実現に努めていきます。



女性のデジタル人材の育成を

問 コロナの感染拡大が、女性の就業や生活に深刻な影響を与えています。

また、結婚や子育てなどで再就職が厳しい状況の中、長野県塩尻市のようなライフスタイルに合わせた職場を提供し、デジタル女子の育成ができないかお伺いします。

答 ＤＸ推進のためには、デジタル人材の育成が不可欠です。萩市では産学官連携による「ＩＴグローバル人材育成協議会」を立ち上げ、デジタル人材を幅広く育むための事業を展開しています。他市の事例も参考に、女性がデジタル分野において、より活躍できるよう、人材育成や支援の方法について研究していきます。

〈その他の質問〉
- 遊具の管理について



長岡　肇太郎
（政風会）

相島航路新船建造計画は

問 相島航路新船建造に関わる船舶建造工事請負契約解除の合意が調印され、新船建造は延期されることとなりました。そうした中、昨今、鉄鋼・アルミ等の鋼材も高騰が報道され不安を感じるこの頃ですが、離島住民・関係者の心情を踏まえ、ひと月でも早い建造に向けご尽力を願うところです。考えをお尋ねします。

答 相島新船は、新たな造船所を公募により選定中で、決定後に設計や建造に着手されます。現在のところ、令和5年9月末に竣工、10月1日からの新船就航を目指して計画を進められています。市としても、相島地区の皆さんが安全で安心な新船を一日でも早く利用できるよう、萩海運有限会社の新船建造計画への支援を行います。

相島港の岸壁・波除堤等の進捗状況は

問 定期船の新船建造（フェリー船）に合わせて港湾工事も行われていますが、定期船・漁船も安全・安心な係留が望まれます。工事の進捗状況についてお尋ねします。

答 相島の漁港整備は、令和元年度より国の補助事業で整備を行っています。波除堤は、令和4年1月下旬までに、工事が完了する予定です。岸壁の改良は、一部を除き完了しており、新船就航には支障ありません。引き続き事業完了に向け、取り組んでいきます。



相島航路 定期船「つばき２」

質　問

次ページは、森田宗和議員・小林　富議員・浅井朗太議員・宮内欣二議員です ▶▶▶



平田　啓一
（政風会）

「夏みかんランド」の維持管理は

問 萩ウエルネスパークの大型遊具施設「夏みかんランド」の老朽化が危惧されます。壊れたままの遊具や構造物の錆が目立っています。遊具の修理や整備、施設の安全点検はどのようにされているかお尋ねします。

答 夏みかんランドの遊具については、日々の巡回点検のほか、国の指針に基づき、専門業者による総合点検を年1回実施しています。点検の結果、経年劣化による軽微な修繕や塗装などは予算の範囲内で対応し、大規模な修繕などは施設設置者である山口県に対し修繕の要望を行っているところです。



夏みかんランド

大照院の整備は

問 国重要文化財「大照院」は鐘楼門、経蔵、本堂の修復が終わり創建当時の姿を取り戻しつつあります。境内や庭、墓所には倒れそうな大木が多くあります。また、倒れたままの石灯籠があります。石畳や階段は土の流出が激しく隙間が目立っています。今後、大照院の整備はどのようにされるのか、お尋ねします。

答 萩市では、所有者である大照院と毛利家の意向を確認しながら、国・県と連携し、樹木の伐採や石造物の修理、境内や墓所の環境整備を行い、重要文化財の書院と庫裏の保存修理等について、国庫補助事業への準備を進めています。引き続き、良好な状態で保存活用を図ることができるよう支援していきます。

〈その他の質問〉
- 農業後継者・担い手の育成支援について



森田宗和
（無所属）

令和3年度萩市中小企業向け支援策は

問 萩市中小企業等拡大補助金は、県外で開催されるもののうち、販売の機会を有するもの、物産展等への出店に要する参加費等の補助金ですが、上限金額が令和2年度は5万円、本年度は3万円と減額されました。なぜかお尋ねします。

萩市の業界で今一番苦しいのは、萩焼業界だと思います。補助金等でぎりぎり営業しているのが現状です。観光客が来ない中、県外に出展営業されている方たちに3万円では、非常に酷です。萩焼業界に特化した支援策を行うべきと思いますが、いかがですか。

答 中小企業等事業拡大補助事業の販路拡大補助の上限額は、昨年度まで展示会等は5万円、販売機会のある物産展等は3万円でした。売上収入がある展示会等もあるため、今年度から出展形態に関わらず、明確に販売機会があるものは3万円、それ以外を5万円と区分しました。

県外の大規模な物産展等では経費の負担も大きいですが、長引くコロナ禍では萩焼業界以外も大きな影響を受けています。萩焼業界も含め、様々な業種において必要な支援やウィズコロナ・アフターコロナを見据えた、産業再生・経済復活に向けた支援について検討していきます。



萩焼作陶の様子

〈その他の質問〉
- 山陰自動車道の建設に伴う沖原地区、霧口地区、大屋地区の説明会について
- 自衛隊員募集について

◀◀◀ 次ページは、長岡肇太郎議員・平田啓一議員・瀧口治昭議員・松浦　誠議員です



小林　富
（蒼翔会）

修学旅行キャンセル料の補填を

問 今年度は多くの小中学校で修学旅行が実施されたものの、一部学校では保護者にキャンセル料負担が発生しました。文科省によれば、各自治体の判断で新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が可能です。キャンセル料発生は状況上、仕方ありませんが保護者負担を補填しませんか。

また、就学援助世帯にどう対応しますか。

答 キャンセル料の負担については、各学校において保護者の了解のもとに決定されていますので、キャンセル料の補填は考えていません。なお、就学援助世帯のキャンセル料は、修学旅行の実績をもとに公費で負担することとしています。

浜崎周辺の土地活用を

問 浜崎や菊ヶ浜沿岸部は素晴らしい立地ですが、共有地や県道（萩港線）間の国有地、所有者不明建物などがあります。地図混乱地域として対応を国に要望しませんか。

答 公図と現地が大きく異なる地図混乱地域を解決するため、法務局では登記所備付地図作成業務が行われています。浜崎地区は、事業採択のための要件に該当すると思われますので、今後、萩市における事業実施が可能かどうか相談します。



菊ヶ浜沿岸部

〈その他の質問〉
- さらに陸上競技が盛んになる環境整備を進めてはどうか
- 萩市でのDX（デジタルトランスフォーメーション）の取組み状況はどうか



浅井朗太
（蒼翔会）

幼保・小中学校給食の無償化は議論不十分

問 来春実施に向けて協議中の幼保・小中学校の給食無償化ですが、これまで協議検討内容の説明や十分な議論の場がありません。見切り発車とならないように、現在までの検討内容について以下お聞きします。

①費用の概算はいくらですか。

②参考にした他市の事例はありますか。

③給食費公費の負担方法は、どの様な方法を検討されていますか。

④受益者負担の原則をどう考えますか。

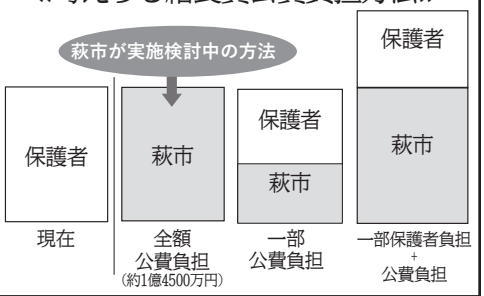
答 ①保育園・幼稚園は3千5百万円程度、小中学校は他の制度を除き約1億1千万円程度を見込んでいます。

②保育園・幼稚園は、県内各市町の給食実施状況を調査し、小中学校は既に制度を導入している滋賀県長浜市や岩国市に意見を伺いました。

③保育園・幼稚園の3歳未満児は完全無償化、3歳以上児は副食の無償化、小中学校は完全無償化の方向で調整しています。

④幼保、小中学校の給食費無償化制度の導入により、子育て世帯の経済的支援の充実を図り「育てて良しのまちづくり」を推進していきます。

≪考えうる給食費公費負担方法≫



※給食費の納入が困難な世帯には、国・県・市の補助事業「就学援助事業」で給食費を公費負担しています。
※全国1740自治体のうち、76自治体が小中無償化実施。そのうち71は小規模な町村です。

〈その他の質問〉
- 阿武風力発電事業について
- がんばろう萩！市民生活応援事業について

質　問

次ページは、村谷幸治議員・西中　忍議員です ▶▶▶



宮内欣二
（日本共産党）

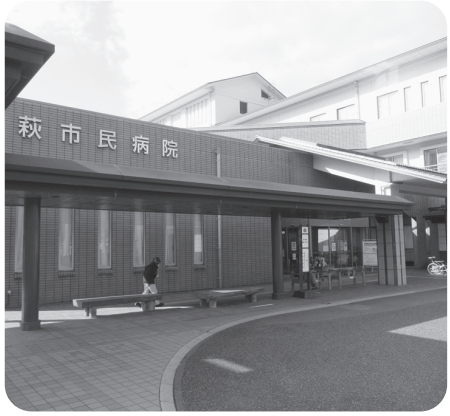
ゼロベース検討の前になぜ深く理解しなかったのですか

問 中核病院協議会の結果が、8か月前と同じになり、市長は「私自身、理解を深めることができた」と述べています。ゼロベースで見直す前に、深く理解すべきだったのではありませんか。旧明倫校舎の整備とは違い、市民の命がかかっている事業であることを考えるべきでした。市民の理解を深めるには、検討しながら情報を出していけば良かったのではありませんか。

また、地域医療充実のためには市民の取組みが必要ですがどう支援しますか。

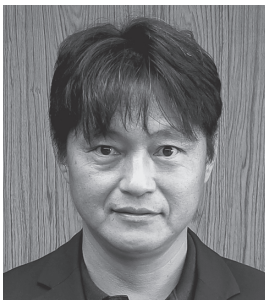
答 協議会では、市の財政負担に対する不安や疑問に対してもコスト面等を示した上で、検討していただきました。これは市民の理解と納得を得ながら、事業を進めていくために必要であったと考えています。市長就任以来、多くの医療関係者との面会等を通じ、様々な意見を頂戴しました。今後は、スピード感を持って、市民にも説明しながら中核病院づくりに取り組みます。

また、地域医療の課題解決には、治療を受ける側の協力も不可欠です。地域全体での医師確保の環境づくりなど、市民と一緒に萩の医療を守り、育む取組につながるよう努めます。



萩市民病院

〈その他の質問〉
- 新型コロナ感染症への対策について
- 地域振興について
- ダニが媒介する感染症対策について
- 阿武風力発電事業について

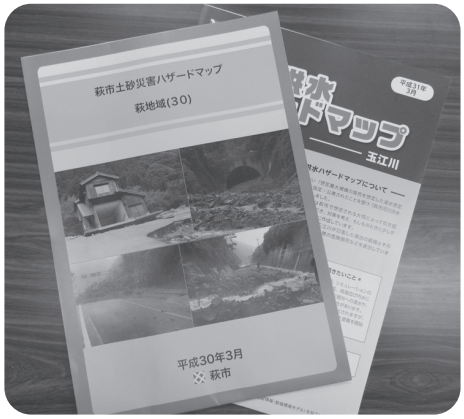


村谷幸治
（蒼翔会）

土砂災害警戒区域への対策は

問 市内のレッドゾーン指定区域内の宅地件数は何筆で、固定資産税の減額はありますか。安心・安全な土地への移転を促すための補助制度はありますか。移転に対する経費や新たに購入する土地や住宅の経費を補助する施策を市独自で行う考えはありませんか。コンパクトシティ形成を見据え、イエローゾーン区域を含めた補助制度が必要と考えますがどうですか。

答 レッドゾーンの宅地は約4600筆あり、評価額に3割の減額補正をしています。安心・安全な土地への移転事業として、レッドゾーン内の危険住宅の除却等に対する補助制度を実施しています。住宅の移転等について相談があれば、予算化等を検討します。イエローゾーンへの補助制度は、国・県の動向を注視していきます。



ハザードマップ

高齢者への特殊詐欺対策は

問 効果がある通話録音装置の貸し出しを広くPRしてはどうですか。高齢者のスマホ利用増加に伴う詐欺被害への注意喚起は十分ですか。

答 通話録音装置は特殊詐欺の被害防止に大変効果があります。今後も広報はぎや出前講座、関係機関等へのチラシ配布により、貸出制度を周知していきます。また、特殊詐欺にはさまざまな手口があることから、出前講座等で被害事例を紹介することで、被害の未然防止に努めます。

◀◀◀ 次ページは、浅井朗太議員・宮内欣二議員・森田宗和議員・小林　富議員です



西中　忍
（無所属）

商品券を配布する事業はどうなっているのか

問 10月下旬には家庭に届くと説明していた商品券の配布が遅れましたが、理由として私は、商品券の準備が出来なかったからだと思っています。

そこで、この事業の契約をいつ締結し、商品券の納品はいつだったのかお尋ねします。

答 本事業が可決成立した9月29日の議会終了後、すみやかに契約を締結しています。商品券の納品については、10月8日に納品検査を行い、納品を完了しました。

中核病院に関する協議が遅れた影響をどう考えているのか

問 市長が立ち上げた協議会で貴重な時間を使って議論が行われた結果、同じ結論でした。このことで発生した遅れの影響をどう考えますか。

答 協議会での検討は、市民の理解・納得を得ながら事業を進めていくためには必要であったと考えています。今後はスピード感を持って中核病院づくりに取り組んでいきます。

引きこもっている方やその家族への支援についてどう認識しているのか

問 今年度、訪問活動を行う事業が予算化され、この課題への対応が動き始めていますが、市長は支援の必要性についてどう認識していますか。

答 ひきこもりは、社会全体で対応すべき課題と考えており、萩市では当事者やその家族等に対し訪問支援・居場所支援・人材の育成を支援の三本柱として取り組みます。



新春のごあいさつ



萩市議会議長
横山秀二

立春の候　市民の皆様には、健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

寅年は草木が伸び始める状態だとされており、これから成長する物事の象徴が生まれるとも言われており、縁起が良い年と言われます。

長年の懸案であります萩市の医療体制、とりわけ中核病院の形成については、昨年、「二病院の統合により推進していく」との市長報告があり、議会としても議論を深め着実に進めてまいります。

人口減少、コロナ禍により疲弊した地域経済の再生、山陰道や小郡萩道路の早期整備、合併時から残されている各県道の改良整備など、山積する課題に対しても引続き推進してまいります。

また、議会では、権能発揮に向けた議会運営の見直しや効率化を検討し、開かれた議会を目指して議会報告会の開催などに取組みました。引続きタブレットの活用を含め時代に合った議会運営や情報発信を行う必要があります。

今春の改選後は「地方」が重要視される中、忖度と追従の水平的競争をさせられてきた状況からの脱却と前進する年となるよう取組む所存です。今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。

今年度はオンラインで開催

11月25日、第２回議会報告会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンラインでの開催としました。

オンライン開催は初めての取組みでしたので、心配していましたが、20代の参加者があったり市民の皆様から議会活動等に対するご意見をお聞きするなど、有意義な会となりました。

今後も議会報告会を継続し、議会の活動をお知らせするとともに、市民の皆様のご意見を直接お聞きしながら、議会活動に活かしていきます。

この模様は、YouTubeでご覧いただけます ➡



緊急提言書を執行部へ提出

横山議長、斉藤副議長が田中市長に、新型コロナウイルス感染症対策等に関する「緊急提言書」を10月29日に提出しました。



提言書はこちら⬇

11月22日に斉藤副議長が柴田副市長から回答書を受け取りました。

回答書はこちら⬇



2022.2.1 No.63

萩市
HAGI

議会だより



議長新春のあいさつ
一般質問はこちらから
16議員が質問しました

特別委員会設置の議論などは、左表紙からどうぞ

市議会HPはこちらから

発行／萩市議会　編集／広報委員会　〒758-8555 萩市江向510　TEL 0838-25-3144